

構内事故・バック事故の根絶

見る・待つ・止まる 構内における 三原則

・いつもの場所でも、周囲の状況はどんどん変わります

いつもはないもない場所に、物があつたり、車が止まっているかもしれません
慣れた場所でも、周囲の状況を必ず目視確認しましょう

・バックで進入する時は、事前に、自分の目で確認しておきましょう

トラックの真後ろは見えない・・・事前に確認しておきましょう
目視で確認していない場所へのバック進入はしない（不可能な場所を除き）

・作業(積降)終了後、運転席に乗り込む前に、自分の車の状況を確認しましょう

ユニック、ダンプ、ウイングの格納忘れで発進し、電線・シャッターへの接触に注意
車の姿を確認してから、運転席に乗りましょう
発進時は、動く前にミラーを確認（アンダーミラーに注意）

・構内での事故は、高額賠償の可能性が高い！ あせらず、しっかり確認しましょう

